

建設現場・土木現場の落下事故対策

NS衝撃吸収マット

落下事故に備えた緩衝性能の高い大型ウレタンマットです。

NS衝撃吸収マットは、工事現場で高所作業時やトラックから工事資材を積み下ろしする際に作業員落下時の安全性を向上させるために使用される衝撃緩衝材です。

特長

高所作業での安全性の向上

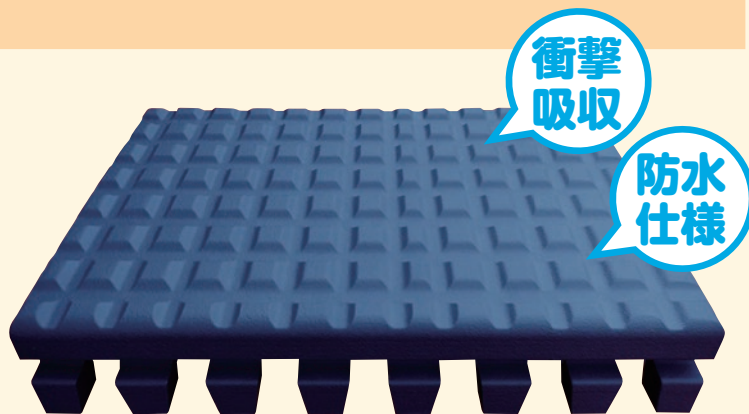
空気の気密性が高く、底付きしにくい緩衝性能の高い大型ウレタンマットです。落下試験を繰り返し行い安全精度・緩衝性能を高めています。

防水仕様

表面はウレタン樹脂を吹き付けてある為、防水仕様です。屋外使用ができ、水洗いも可能です。



※ マットの性能上裏面に空気穴があります。



規格・物性

| 厚さ | 奥行 | 横幅 | 重量 |
|-------|--------|--------|-------|
| 300mm | 1200mm | 2000mm | 約30kg |

| マット素材 |
|----------------------------------|
| ポリエステルウレタン(芯材)・ウレタン樹脂塗装仕上げ(ブルー色) |

NS衝撃吸収マットHIC試験

HIC値が0から1000までは怪我のリスクが徐々に高くなります。
1000を超えると死亡での確率が高くなります。

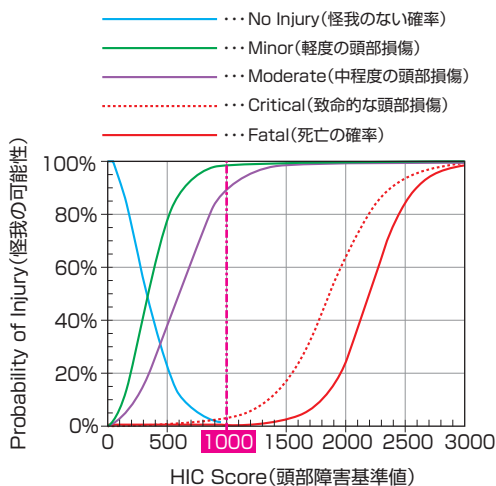
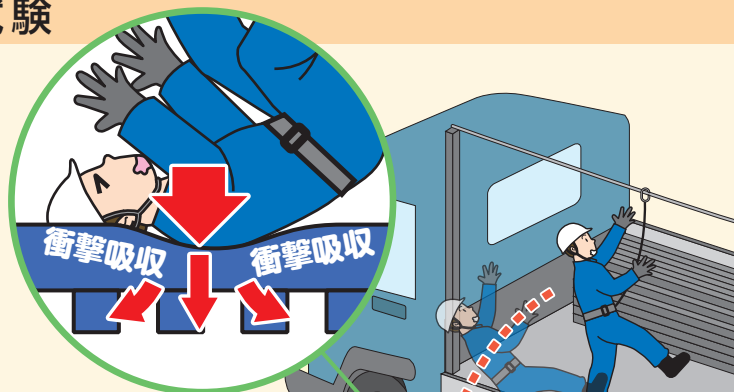
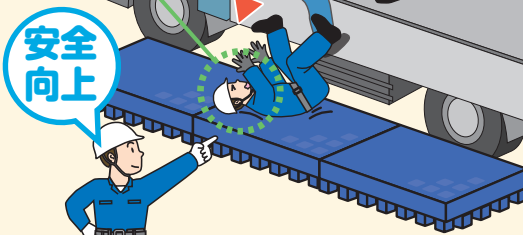


Figure X2.1: probability of Specific Head injury Level for a Given HIC Score.
図 X2.1: HIC (頭部障害基準) 値に従う頭部損傷の可能性



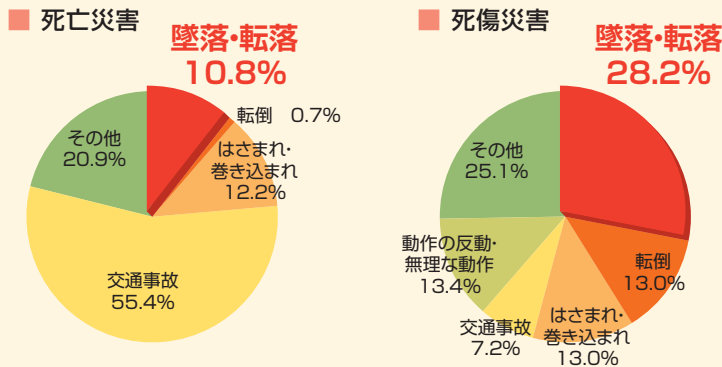
■ 実証実験
2m(高さ)から後ろ向きで落下



| HIC値 | 高さ | 2m | 2.7m | 備考 |
|------|------|-------|-------|----|
| | 中央部 | 75.2 | 121.5 | |
| 端部 | 85.0 | 126.0 | | |

NS衝撃吸収マット

陸上貨物運送事業における事故の型別労働災害発生状況(平成20年)



【注意事項】

ご使用前には、以下に記載の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

| 安全に関する記号 | 記号の意味 |
|----------|---|
| 危険 | 取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れが切迫して生じる内容を示しています。 |
| 警告 | 取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れがある内容を示しています。 |
| 注意 | 取り扱いを誤った場合に中・軽傷を負う恐れや物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。 |

使用用途



・NS衝撃吸収マットは、工事現場で高所作業時やトラックから工事資材等を積み下ろしをする際等に作業者落下時の安全性を向上させるために使用される衝撃緩衝部材です。
それ以外での使用の際は、ご相談ください。

一般事項



・NS衝撃吸収マット「落下事故対策衝撃吸収マット」取扱説明書を事前によく読み、十分理解した上でご使用ください。
・保管方法、保管場所には十分注意してください。
・改造・加修を行わないでください。改造・加修における事故に関して当社は一切の責任を負いません。

使用上の注意事項



・マットを移動の際は、二人以上で作業を行ってください。

一人ですりすたるとマットの破損等の破損のおそれがあります。



・マット敷設は高所作業者、トラック荷台下の地上近傍である事を確認してください。
高所作業者の作業荷台から離れていると墜落・転落の際、死亡・重症事故が起きる恐れがあります。

・マットを複数並列に敷設する場合はマット間に隙間がなさを確認してください。
荷台から墜落・転落の際、死亡・重症事故が起きる恐れがあります。

・マットに破れ等の破損が無いが定期的に点検してください。

・使用前にマット上に瓦礫、ボルト等の異物が無い事を確認してください。

・近くに火気が無いことを確認したうえで使用してください。

・建築部材・工具を落下させないでください。

・マットの破れ等の破損の恐れがあります。

・この商品は安全を保障するものではありません。

■ レンタル・販売



<http://www.nihonsafety.com>

| | |
|-------|---|
| 本社 | 〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F 東日本第1営業部 TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220 東日本第2営業部 TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230 ラップホン事業部 TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228 |
| 大阪支店 | 〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルⅡ 営業部 TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123 |
| 東北支店 | 〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5 TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333 |
| 名古屋支店 | 〒496-0026 愛知県津島市唐白町二ツ池60番地 TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078 |
| 広島支店 | 〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号 TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878 |
| 四国支店 | 〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5 TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180 |
| 九州支店 | 〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585 TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813 |
| 札幌営業所 | 〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2 TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630 |
| 静岡営業所 | 〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2 TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456 |

■ 取扱い店

◆ カタログ掲載商品について

このカタログの掲載内容は、2022年10月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

◆ 地域により取り扱いのない商品や色、サイズ、仕様が異なる場合がありますので、詳細は各担当にお問い合わせ下さい。◆